

第 62 回中国高等学校ヨット選手権大会
第 63 回全国高等学校ヨット選手権大会中国水域予選大会

主 催 中国高等学校体育連盟 岡山県高等学校体育連盟
岡山県教育委員会
共 催 岡山県セーリング連盟
競技種目 420 クラス、レーザーラジアルクラス

NOTICE OF RACE (実施要項)

1 期日及び会場

受 付 令和 4 年 6 月 16 日 (木) 9:30～14:30
開 会 式 令和 4 年 6 月 16 日 (木) 15:00～
会 場 牛窓ヨットハーバー研修棟前
監督・主将会議 令和 4 年 6 月 16 日 (木) 15:30～
会 場 牛窓ヨットハーバー研修棟前
競技日時 令和 4 年 6 月 17 日 (金) ～19 日 (日) 9:55～
会 場 岡山県牛窓沖海上 (別添図 1)
閉 会 式 令和 4 年 6 月 19 日 (日) 15:00～
会 場 牛窓ヨットハーバー研修棟前

2 適用規則

- 2.1. 本大会は、2021～2024 年国際セーリング規則 (以下 RRS) に定義された規則を適用する。
- 2.2. [NP] の表記は、艇は他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは RRS60.1 (a) を変更している。
- 2.3. レーザー・クラス・ルール 7 (a) は適用されない。次のように変更する。
「レース中は登録された 1 名のみ乗艇できる。」
420 クラス・ルール C2.1.2 について、レース委員会は NOR4.2 において登録された乗員についてのみ大会期間中の乗員の交代を許可する。

3 広告 競技者広告は、クラスルールに定められたとおりとする。

4 参加資格

- 4.1. 選手は、学校教育法第 1 条に規定する高等学校・高等専門学校 (中等教育学校後期課程を含む) に在籍する生徒であること。
- 4.2. 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒に限る。
- 4.3. 選手は、令和 4 年度日本セーリング連盟会員登録を終えた者であること。

- 4.4. 選手は、平成 16 年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技 3 回までとし、同一学年での同一競技出場は 1 回限りとする。大会参加資格を満たし、日程が重ならない場合は複数競技の参加を認める。出場とは登録やエントリーではなく試合への出場回数をさし、専門部が責任をもって調整・連絡する。
- 4.5. チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- 4.6. 統廃合の対象になる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- 4.7. 転校・転籍後 6 ヶ月未満のものは同一競技への参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の認可があれば、この限りでない。
- 4.8. 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、学校医もしくは養護教諭等の承認及び在学する学校の校長の承認を必要とする。

5 参加制限

- 5.1. 各種目の参加艇は 1 校につき 420 クラス 2 艇以内、レーザーラジアルクラス 2 艇以内とする。
- 5.2. 登録できる選手は、420 クラスは 1 艇につき 5 名以内、レーザーラジアルクラスは 1 艇につき 1 名とする。
- 5.3. 種目ごとに、監督 1 名（当該校職員）を加える。ただし、同一校での兼務は許可する。監督が付き添わないチームは出場を認めない。

6 参加申込

- 6.1. 申込方法 所定の用紙により作成し、下記宛に書留郵便で申し込むこと。
- 6.2. 申込先 〒711-0915 岡山県倉敷市児島味野山田町 2301
岡山県立倉敷鷺羽高等学校 西岡正人 宛
- 6.3. 申込期日 令和 4 年 6 月 6 日（月）必着

- | | | |
|---------|-------------|-----------------|
| 7 大会負担金 | 420 クラス | 1 艇につき：10,000 円 |
| | レーザーラジアルクラス | 1 艇につき：2,500 円 |

8 日程

8.1. 大会日程

6 月 17 日（金）

ブリーフィング 8:30

最初のクラスの第 1 レース予告信号 9:55

引き続きレースを行う。（3 レース予定）

※各クラスとも男子、女子の同時スタートとする。

※次のクラスの予告信号は最初のクラスのスタート2分後とする。

ただし、天候その他の事情により日程はレース委員会の裁量で変更することがある。

6月18日(土)

ブリーフィング 8:30

最初のクラスのその日最初のレース予告信号 9:55

引き続きレースを行う。(3レース予定)

6月19日(日)

ブリーフィング 8:30

最初のクラスのその日最初のレース予告信号 9:55

引き続きレースを行う。(1レース予定)

※最終日には、12:00より後に予告信号は発しない。

8.2. レース数

7レースの実施を予定する。

9 計測

- 9.1. 420クラスは受付時に有効な計測証明書を提示しなければならない。艇体とセール番号が一致しない場合は両方の計測証明書を提示すること。
- 9.2. レーザーラジアルクラスは、直径6mm以上、長さ5m以上のパウラインを搭載し、その一端はパウアイに結び付けられていなければならない。
- 9.3. 大会期間中、レース委員会は随時、艇または装備の検査をすることがある。

10 [DP] [NP] 安全

マストトップへの浮力体取り付けを任意で認める。コンディションにより、付けたり外したりしても良い。

11 SAILING INSTRUCTIONS

SAILING INSTRUCTIONSは6月16日(木)の受付時に配付する。

12 コース 帆走するコースは、トラペゾイド、又はソーセージコースを予定している。

13 ペナルティ方式 RRS付則P及びTを適用する。

14 得点

- 14.1. シリーズの成立には1レースを完了することが必要である。
- 14.2. (a)完了したレースが4レース以下の場合、艇のシリーズの得点はレース得点の合計とする。
(b)完了したレースが5レース以上の場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点

を除外したレースの得点の合計とする。

- 14.3. 得点方法は付則 A4.1 の低得点方法を採用する。得点は男女の区別無くクラス毎の順位を使用する。

15 支援艇

- 15.1. 全ての支援艇は、大会受付時に登録を行わなければならない。
- 15.2. 全ての支援艇は、最初にスタートするクラスの準備信号から全ての艇がフィニッシュもしくはリタイアするまでの間、またはレース委員会が最初にスタートするクラスをゼネラルリコールとするか、全てのクラスを延期もしくは中止とする信号を発するまでの間、レースエリアの外側にいなければならない。

16 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

- 16.1. 新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては本大会を中止する場合もある。
- 16.2. 大会参加者及び引率者は、大会 2 週間前から体温測定し、健康観察表に記入のうえ、受付時に提出しなければならない。
- 16.3. 大会参加者及び引率者は、受付を含む大会期間中、毎日マリナーナ来場前に体温測定を行い、37.5℃以上の場合は、来場を禁ずる。
- 16.4. 全ての参加者はヨットハーバー内ではマスクの着用をしなければならない。
- 16.5. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- 16.6. 他の参加者、運営スタッフ等との距離を確保すること。
- 16.7. 大会開催中は大きな声での会話、応援等をしないこと。
- 16.8. 感染拡大防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。上記を遵守出来ない参加者には他の参加者の安全を確保する等の観点から本大会の参加を取消したり途中退場を求める場合がある。
- 16.9. 大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

- 17 賞 各クラスの男女それぞれ 1 位から 3 位まで表彰する。

18 クオリファイ

全国高校総体の出場資格は成績上位から以下の通りである。

男子 420 クラス 4 艇

女子 420 クラス 4 艇

男子レーザーラジアルクラス 3 艇

女子レーザーラジアルクラス 3 艇

19 責任の否認

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。RRS4「レースをすることの決定」を参照。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

20 レガッタ不成立

強風、無風、降雪、地震等自然災害、事件、事故等により大会不成立の場合には、大会負担金はしない。

21 肖像権

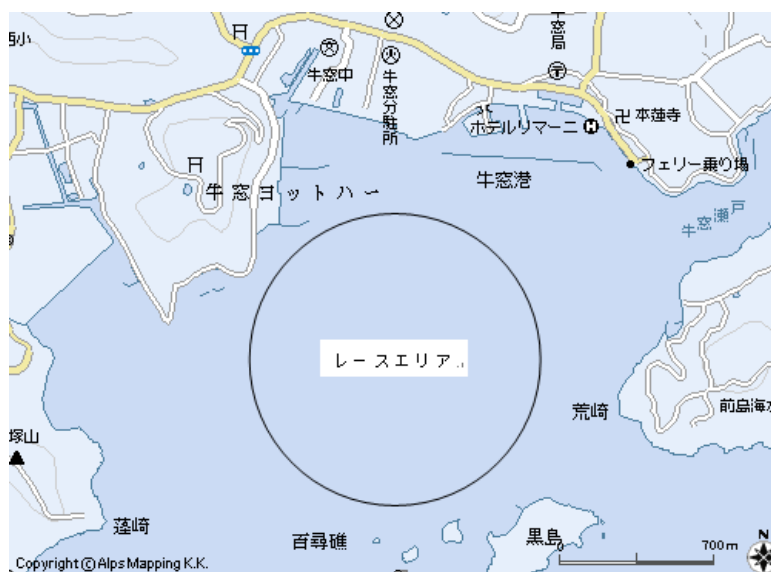
競技者は、本大会に参加することにより、大会期間中の競技者または競技者の装備に関する動画、写真等の映像について、その競技者に予告なく主催団体の判断で使用する権利を主催団体に与えるものとする。

22 保険 競技者は、有効な傷害保険と賠償保険に加入していなければならない。

23 問い合わせ先

〒711-0915 岡山県倉敷市児島味野山田町 2301
岡山県立倉敷鷺羽高等学校 西岡正人
TEL:086-472-2888

別添図 1



以下は、NOTICE OF RACE（実施要項）に含まれない（規則に該当しない）追加条項である。

会議日程

中国高等学校体育連盟ヨット部委員会

日時：令和4年6月16日（木） 17:00～

会場：牛窓ヨットハーバー研修棟

連絡事項

- (1) 引率責任者は、選手すべての行動に対して責任を負うものとする。
- (2) 学校代表旗・旗竿を各校持参すること。
- (3) 420クラスの前年度優勝校は優勝カップを持参すること。
- (4) 艇体、マスト、艀装品（ブーム、センター、ラダー、ティラーなど）は参加校で準備したものを独自に搬入すること。
- (5) 全国高体連ヨット部負担金及び中国高体連ヨット部負担金の本年度分負担金（全国2,000円＋中国1,000円）を受付時に徴収する。（エントリーした全ての高等学校が対象となる。）
- (6) 中国大会分担金について各県委員長校は、本年度分担金（20,000円）を受付時に納入すること。
- (7) 大会期間中の艇置料は各校で精算してください。詳しくは、岡山県牛窓ヨットハーバー（TEL:0869-34-5160）にお問い合わせください。